

# 光透波たより

令和 8年5月 178号

## 誰もが疑問になっている「命」とは何だろうか？

「命とは何なのだろうか？」哲学や宗教に関心のない人でも、長い人生の中で誰もが一度や二度は考えたことがあるはず。しかし明確に掴み切ることができず、さまざまな人生の出来事の流りに呑み込まれる中で、いつの間にか曖昧うやむやのうちに、この課題から離れてしまっているのではないのでしょうか？

「生命とは何か？」をインターネットの世界で検索してみますと「多くの哲学者がその答えを求めて悩んできました。悩んだ末に出された答えは、難解です。誰でもが分かるようには提示されていません。そんな難問に気軽に取り組むと、迷路に入り込んでしまいます・・・」と書かれてありました。

それで、今、はやりの AI に問うと「生命とは、生物がエネルギーを取り込み、秩序を維持しながら環境と相互作用し、適応し続ける“動的な過程”である、というのが現代科学で最も有力な見方です」とありました。要するに一般的に誰もが納得できる分かりやすい「生命」そのものを定義付けることが出来ていないという印象です。

## 明快に読み解いた凄い人がいました

しかしこの問いに明確に、そして誰もが納得できる回答を出された凄い人がおられました。光透波の祖・小田野早秧氏です。

彼女は誰も抱く「生命とは？」の疑問に対し「生きてる状態」から「死んだ状態」を差し引けば、そこに「生命現象」が現れてくることを直観され、生命の本質を明確に把握されました。コロンブスの玉子の譬えのようで、「なんだ・・・」と誰もが思うかもしれませんが、先生のリアリストとしての面目躍如の感がいたします。

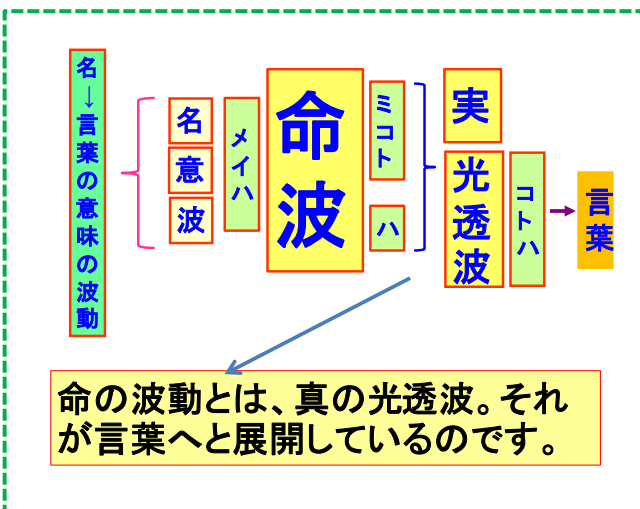
### ●客観的に生命現象を捉えると

「生の状態」－「死の状態(屍)」＝「生命」

すると「生の状態」の生命活動の特徴は3点に要約できます。

- ・動・・・心臓はじめ各臓器や、手足の筋肉等の動き
- ・音・・・心臓や血液等の音、ことばの音
- ・温・・・約36度の体温

これらが0(ゼロ)になったときに「死」



生命 = 動・音・温と浮かび上がってくるのです。総括すればいずれもエネルギーであり、その根本は波動によって現れている現象ということです。

したがって「生命」＝「エネルギー」＝「波動現象」。

この「命の波動」を光透波理論では「命波(めいは)」と表現しています。「命波」があるからこそ人は生きています。そして戸惑われると思いますが「命波」は「言葉」と繋がっているのです。

「命波」を言葉の奥に潜む真理を読み解く光透波の字割理論で解き明かすと、「命波」→「命(みこと)波」→「みことは」→「実光透波」→「実のコトハ」→「実(まこと)の言葉」と展開出来、私たちが片時も忘れることなく使っている「言葉」と繋がってくるのです。

新約聖書、ヨハネ福音書、第一章

初めに言(コトバ)があった。言は神と共にあった。  
言は神であった。この言は、初めに神と共にあった  
万物は言によって成った。成ったもので言によらず  
に成ったものは何一つなかった。  
言の内に命があった。  
命は人間を照らす光であった……………。

万物万象は波動によって生々流転しています

誰よりも言葉を大切にされていた小田野氏は「あなたはコトバで出来ていると言ったら驚きますか?」とよく話されていました。それを聞いた受講生は皆一様に戸惑われていたとのこと。

私たちが言葉によって出来ている?と言われても誰もが信じられないことでありましょう。しかし言葉の真の力を理解すると納得せざるを得ないので話を進めてまいりましょう。

今まで幾たびとなく本誌(光透波たより)で記載してきましたように、現代科学の最先端である量子力学では「す

べては波動によって成り立っている」の見解をとっています。宇宙の万象は波動の法則によって生成流転しているということです。

そして言葉は音であり、音は波動であり、その言葉の波動によって全てが成り立っている…。このことを最も分かりやすく明快に説いているのが聖書のヨハネ福音書の一節です。

「初めに言葉(波動)ありき、言葉(波動)は神と共にありき、言葉(波動)は神なり、すべては言葉(波動)によって成った」と。面白いことに、この聖書の「言葉」を「波動」に置き換えると、二千年以上昔の聖書の言葉が現代科学の最先端の見解と一致してくるのです。

世の一切は聖書によれば言葉→コトバ→言波によって生み出されているということです。これが真実ならば良い言葉を使えば良い波動が生じ、良い結果が現れる。悪しき言葉を使えば悪しき波動が生まれ、悪しき結果が現れる。これが宇宙の掟ということになってくるのです。言葉には人智を超えた深いものがあることを暗示しているのです。

スピリチュアルの世界では「思考=思いは実現する」と言われています。その「思考」は「言葉」によって明確に形成されてゆきます。言葉なくして思考を具体的にまとめ上げることは不可能なのです。ですから「言葉」→「思考」→「現実化」と移ってゆく、その思考は自分が発する言葉が創造しているのです。

ここで誤解のないように補足したいのは、光透波理論では言葉には三つあると説かれています。

- ・声音言(声に出してる言葉)
- ・観音言(見る言葉=文字)
- ・心音言(潜在意識を含めて心の中で回転している言葉)

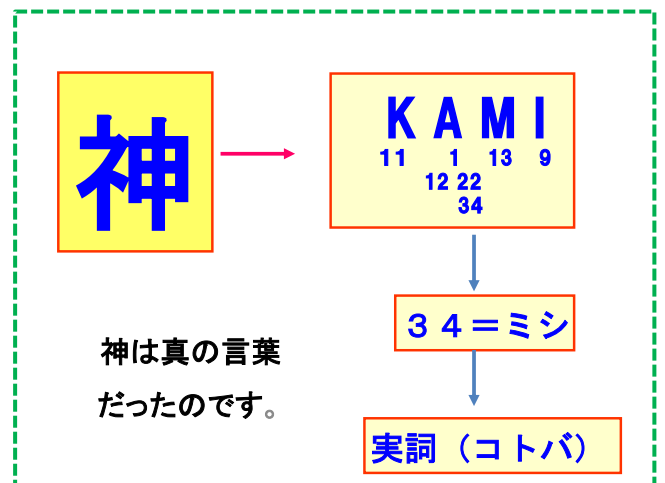
総合したものが己の言葉

遠い山に反射して返ってくる山彦のように、宇宙は自分が発する言葉・思考・周波数に応じて同じ波長の現実を表してくれてくるのです。

このことを私たちの先人は「笑う門には福来る」、「泣き面には蜂」とか、「思った通りになる」とか、「諦めたらそれまでよ」とかと、分かりやすく伝えているのです。

「言葉は神」と書かれています。信じられますか?

また、ヨハネ福音書では「言葉は神なり」と書かれています。このことを裏付けるように光透波の字割でも右図のように解釈しているのです。「神」=「KAMI」→このア



神は真の言葉  
だったのです。

実詞 (コトバ)

ルファベットの順序を図解のように数字に置き換えますと総数が「34」になります。「34」→「ミシ」→「実詞」→「実の詞(言葉)」。即ち「真の言葉が神」とであると解説できてくるのです。

しかし、敬虔なクリスチャンを含めて過去から現在に至る殆どの人々は「言葉が神」のように尊いものであること気づかず、信じ切ることが出来ませんでした。

そのため人類はこの宇宙の真理・掟から外れた生き方をたどり、言葉を道具の一つのように錯覚して、不誠実なエゴの心に毒された嘘や悪しき言葉を乱用してきたのです。その結果、対立摩擦、混乱と闘争、弱肉強食の不幸な歴史を積み重ねるに至っているのです。

もし、今までのように言葉の神性に気付くことなく、何時までも言葉を悪用し続けていたのならば、人類が如何に AI やロボット等の科学技術を高度に発達させたとしても、平和で心豊かな万人が共存調和する理想世界を築くは不可能であることに気づく必要があるのです。

「言葉が神」であると認識するならば、人々は言葉を正しく大切に使うようになってゆくはずで、人は嘘や誇張や偽りの言葉や、波動の荒い暴力的な言葉を慎むようになることは必定でありましょう。「言」を「成」すと書く「誠」のこころ一筋の、正直な生き方を心がけることに違いありません。

そしてその時、人類は光に向って宇宙のご意図に沿って、明るい理想の世界を築くことが可能になってゆけるのです。

### 夜から昼の時代へ大転換期に直面している人類

今日、世界人類は暗黒闘争の夜の時代＝体主霊従から、光明平和の昼の時代＝霊主体従に転換する大峠を迎えています。

夜から昼の時代に移り変わってゆくのですから、当然、人々の生き方も歩むべき指針も大きく変わってゆくことは必然のことでありましょう。

宇宙はその新時代の指導理法・真理を読み解く哲理を、昔から言霊の国と言い伝えられてきた日本の言葉文化の中に生み出されているのです。それが「光透波理論」＝「命波学」なのです。その「命波」の道を歩み実践する意味で光透波学徒は「命波道」を心がけているのです。

偏物質思考に流されて、宇宙の真理から逸脱して破滅の道を歩んでいる人類は、一時も早く精神的に目覚め、宇宙の法則に順じてゆく必要が有ります。

物・金・エゴ中心の唯物的な生き方から、「令和」の年号が示す「霊和」、霊性に目覚め、霊体一致の人間本来の生き方に戻ることが求められているのです。

この新しい転換の時代の生き方、指導理法が、日本の言葉文化の中から生まれた「言霊学＝光透波」・「命波」ということです。詳しくは本誌で紹介している各地の光透波セミナーへ。

文責 宿谷

## 5 月 光透波セミナーのご案内

### ● 光の言波・命波道 (第178回 光透波セミナー)

● 日 時 5月28日(木) PM 1:30～PM4:45

● 場 所 神明いきいきプラザ 集会室 B(4F) 東京都港区浜松町1-6-7

● 演 題 「物質科学と精神科学」 JR 浜松町(北口) 地下鉄大門(B1) 各4分

● 講 師 宿 谷 直 晃 ● 参 加 費 3,000円(事前支払者は、2,000円)

### ● 第9回 光の言波・交流交換会

● 日 時 5月10日(日) PM 2:00～PM5:30

● 場 所 和の音交流館 4階研修室 JR 御徒町南口 徒歩6分 台東区上野5-4-1

● テーマ 字割・命波学理論・光の言波真理教室の補講・その他交流学习

● 参加費 ワンコイン(500円) & ハートマネー

※ 以上 講座の申し込み先 090-2447-2037 (宿谷まで)

## ●名古屋 命波動学

- 日 時 5月7日(木) PM 1:00~PM 4:00 詞語會2 基礎講座第28回  
●日 時 5月11日(月) PM 1:00~PM 4:00 詞語會1 基礎講座第29回  
●日 時 5月12日(火) PM 2:00~PM 5:00 詞語會3 基礎講座第26回  
●日 時 5月14日(木) AM10:00~PM 1:00 基礎講座第2回  
●日 時 5月27日(水) PM 1:00~PM 4:00 美濃會 基礎講座第25回  
●場 所 命波動研究会 名古屋市名東区香南1-103-8-201  
●講 師 堀尾君子 ●参加費 各3,000円

※ 命波動受講の日時調整可。お申し込み、問い合わせは堀尾へ 090-8499-5989

※ 4月から「實光透波研究会」の名称を「實光透波動研究会」に変更させていただきます。

## ●名古屋 光透波塾

- 日 時 5月12日(火) AM 10:00~PM 0:30  
●場 所 ペポ 名古屋市昭和区山手通り415 コメダビル  
●演 題 「五十音図表からの自己の謎解き」  
●講 師 磯部賢一 ●参加費 3,000円  
●日 時 5月21日(木) AM 11:00~PM 2:00  
●場 所 D's cafe 名古屋市天白区八事山440  
●演 題 「人間のお話」  
●講 師 磯部賢一 ●参加費 3,000円

## ●熱田神宮参拝と光透波お話し会

- 日 時 5月30日(土) AM 10:00~PM 0:00  
●場 所 熱田神宮 (集合は神宮会館前) ●演 題 「五十音意識と神の関係」  
●講 師 磯部賢一 ●参加費 3,000円

※ 以上 お申し込み、お問い合わせは磯部賢一へ [isobeg@gmail.com](mailto:isobeg@gmail.com) 090-9199-0248

## ●第10回 「言霊」宇宙人、お話し会

- 日 時 5月24日(日) PM 1:00~PM4:30  
●場 所 西宮市夙川駅徒歩 高島美子宅 ※申し込み後にお伝えいたします。  
●集 合 JRさくら夙川駅から徒歩3分  
●内 容 元公立小学校教師の言霊専門家とライトワーカーの巫女とお話し会  
●参加費 1500円  
●講 師 林和也 結花 MICO

※ 以上 講座の問い合わせと申込み 090-8580-3776(林まで)

### 光透波の会

實光透波動研究会	名古屋市名東区香南1-103-8-201	堀尾君子
メールアドレス	<a href="mailto:s8910kimiko@yahoo.co.jp">s8910kimiko@yahoo.co.jp</a>	090-8499-5989
光透波塾	名古屋市熱田区旗屋2-16-4	磯部賢一
メールアドレス	<a href="mailto:isobeg@gmail.com">isobeg@gmail.com</a>	090-9199-0248
命波動・光の言波	東京都品川区小山6-19-5	宿谷直晃
メールアドレス	<a href="mailto:syu98-8do8@mbr.nifty.com">syu98-8do8@mbr.nifty.com</a>	090-2447-2037
光透波、言霊セミナー	兵庫県播磨町西野添2-5-12	林和也
		090-8580-3776

光透波のホームページ

<http://kotohawanokai.web.fc2.com>